

第 13 表

都道府県別林業概況

*は「1980年世界農林業センサス」の結果である。林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで、林家以外の林業事業者を含んでいない。

都道府県	* 林家数(昭55.2.1)			林野面積 (昭55.8.1)	森林面積 (昭55.8.1)	保安林面積 (昭56.3.31)	造林面積 (昭和55年中)	森林伐採 (皆伐)面積 (昭和55年中)	素材生産高 (昭和55年中)
	総数	農家林家	非農林家						
全 国	2 531 261	1 981 352	549 909	25 197 653	24 702 100	7 317 395	250 275	173 109	34 051
北海道	78 369	49 958	28 411	5 671 790	5 390 905	1 592 993	89 770	32 017	8 480
青森県	47 676	40 041	7 635	660 006	638 032	213 579	8 509	4 823	1 201
岩手県	76 304	66 128	10 176	1 174 579	1 168 364	313 049	13 551	9 954	1 884
宮城県	46 188	38 923	7 265	424 671	420 354	135 946	3 692	3 753	652
秋田県	60 377	52 201	8 176	853 030	824 414	194 635	10 146	8 509	1 409
山形県	49 889	42 349	7 540	648 465	644 166	204 333	3 919	3 054	554
福島県	90 346	81 319	9 027	960 346	948 116	258 101	9 983	8 144	1 293
茨城県	58 534	52 437	6 097	210 622	209 567	28 465	1 629	2 431	551
栃木県	40 599	34 894	5 705	357 564	356 279	157 671	3 428	2 912	680
群馬県	33 724	26 987	6 737	413 036	410 430	197 098	3 755	3 374	521
埼玉県	32 515	22 272	10 243	128 613	126 306	43 895	693	585	111
千葉県	66 285	53 532	12 753	170 231	166 620	15 197	595	304	204
東京都	60 714	7 854	52 860	79 974	76 111	14 065	156	251	85
神奈川県	35 794	14 810	20 984	94 109	89 554	45 539	415	323	41
新潟県	95 329	79 859	15 470	800 813	784 381	351 116	3 650	3 185	425
富山県	23 246	19 224	4 022	241 385	241 433	183 765	914	879	100
石川県	36 392	29 502	6 890	282 024	281 622	66 036	2 214	2 147	180
福井県	33 244	27 253	5 991	310 946	310 160	113 390	4 095	3 601	257
山梨県	25 521	22 815	2 706	351 225	347 229	184 577	1 927	2 064	211
長野県	92 644	82 695	9 949	1 031 357	1 019 648	470 979	4 841	3 898	888
岐阜県	64 162	50 405	13 757	857 272	853 853	335 142	7 593	7 030	995
静岡県	55 734	46 224	9 510	501 747	491 306	147 410	2 542	2 285	684
愛知県	59 771	30 456	29 315	228 291	226 074	34 261	1 265	1 566	334
三重県	52 023	41 913	10 110	382 398	380 336	71 159	1 831	1 374	570
滋賀県	26 106	21 946	4 160	207 461	207 108	57 383	1 933	1 793	199
京都府	45 231	34 305	10 926	346 233	344 056	71 734	1 787	1 999	271
大阪府	34 256	7 400	26 856	58 202	57 522	9 846	356	462	39
兵庫県	85 197	64 325	20 872	576 135	576 562	157 362	3 523	3 006	452
奈良県	22 260	17 008	5 252	288 995	284 745	49 041	1 642	1 398	615
和歌山県	28 550	22 042	6 508	362 968	362 991	88 944	2 282	2 071	460
鳥取県	31 941	28 402	3 539	259 576	259 368	127 173	2 064	2 230	308
島根県	65 068	54 729	10 339	522 848	521 559	159 574	5 536	5 525	688
岡山県	86 396	74 754	11 642	494 335	488 696	147 072	5 492	4 230	639
広島県	105 843	85 925	19 918	627 520	625 713	217 542	3 720	3 181	619
山口県	72 579	58 259	14 320	438 145	431 283	78 206	3 389	3 305	449
徳島県	34 945	29 781	5 164	312 503	311 994	80 956	2 055	1 732	416
香川県	23 863	19 853	4 010	89 841	89 581	20 691	570	546	114
愛媛県	56 112	47 838	8 274	399 902	399 934	94 570	3 087	3 134	805
高知県	48 314	34 749	13 565	589 156	588 482	86 611	5 157	4 539	828
福岡県	51 644	36 001	15 643	222 470	224 330	46 795	1 362	1 459	419
佐賀県	28 480	24 638	3 842	105 418	105 107	26 116	915	723	155
長崎県	53 653	43 198	10 455	241 035	237 230	22 482	1 986	1 933	229
熊本県	67 634	56 008	11 626	464 116	455 549	106 432	4 221	3 060	838
大分県	63 436	54 381	9 055	455 343	447 461	93 427	6 577	5 857	686
宮崎県	57 295	46 015	11 280	586 618	582 986	121 433	5 711	5 740	1 354
鹿児島県	118 107	100 765	17 342	589 845	584 176	72 849	5 550	5 355	1 140
沖縄県	8 971	4 979	3 992	124 494	110 407	8 755	247	368	18

第 7 章
水 産 業

第7章 水産業

概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する大阪湾の東半分を主要漁場とし、主として内湾性の魚介類を漁獲対象として営まれている。

大阪湾は、流入河川が多く餌料生物が豊富で漁業資源に恵まれ、単位面積当たりの漁獲量は瀬戸内海でも上位にランクされている。

南北に連なる屈曲の少ない単調な海岸線は府下8市4町にまたがり、漁港は昭和56年3月末日現在で12港、そのうち第1種は8港、第2種は4港となっている。

外洋からの回遊漁は少なく、内湾性、内海性の魚介類が大部分を占め、主な漁獲物は、魚類では「いわし類」、「いかなご」、「かれい類」、「あなご」、水産動物類では「よしえび」、「がざみ」、「しゃこ」、「こういか」、「またこ」、貝類では「あかかい」、海藻類では「わかめ」などである。

昭和56年の漁獲量は「いわし類」の豊漁により最高の7万7055トン記録した。

漁業経営体数と漁船数

昭和53年11月1日現在実施の第6次漁業センサスの結果、本府の漁業経営体数は、第5次漁業センサス（昭和48年11月1日実施）の835経営体から44経営体（5.3%）減少して791経営体となった。このうち、個人経営体は750経営体で、総数の94.8%を占めている。

登録漁船数は、昭和56年12月末日現在では1613隻で、前年の1588隻より25隻（1.6%）の増加となっている。

このうち、動力船は1568隻で前年の1543隻より25隻（1.6%）増加したが、無動力船は前年と同じ45隻である。

漁獲量

昭和56年中の総漁獲量は7万7055トンで、前年の3万

800トンより4万6255トン（150.2%）の大幅増加となっている。また、これは今まで最高であった53年の4万6983トンを超えて3万72トン（64.0%）も上回るものである。

漁獲量を市町別にみると、岸和田市が4万7813トン（総漁獲量の62.1%）で最も多く、次いで泉佐野市が8645トン（同11.2%）、堺市が8566トン（同11.1%）と続き、この3市で全体の84.4%を占めている。

漁業種類別にみると、まき網が6万4751トン（総漁獲量の84.0%）で最も多く、次いでパッチ網が8129トン（同10.5%）、底びき網が2757トン（同3.6%）と続き、この3漁業で全体の98.2%を占めている。

また、魚種別にみると、魚類が7万5396トン（総漁獲量の97.8%）で最も多く、次いで水産動物類が1623トン（同2.1%）、海藻類が18トン（同0.0%）、貝類が18トン（同0.0%）となっている。本年は特に「いわし類」の漁獲量が多く、前年の約4.1倍の6万1875トンあり、魚類の82.1%を占めている。

内水面漁業漁獲量

昭和56年中の内水面漁業漁獲量は28.3トンで、前年の30.0トンから1.7トン（5.7%）の減少となっている。

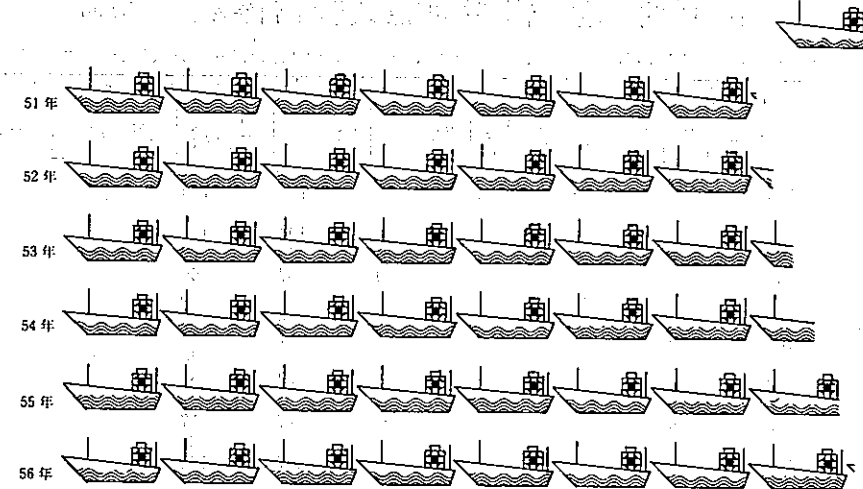
主な魚種別にみると、あゆが12.1トン（総漁獲量の42.8%）で最も多く、次いでふなが3.9トン（同13.7%）、こいが2.7トン（同9.5%）となっている。

内水面養殖業収獲量

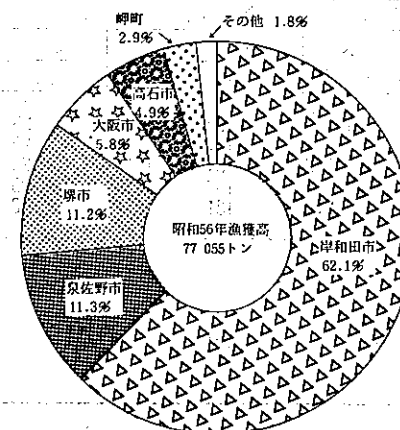
昭和56年中の内水面養殖業収獲量は466.0トンで、前年の488.3トンから22.2トン（4.6%）の減少となっている。

養殖魚種別に主なものをみると、ふな養殖が298.9トン（総収獲量の64.1%）で最も多く、次いでこい養殖が71.6トン（同15.4%）、うなぎ養殖が43.4トン（同9.3%）となっている。

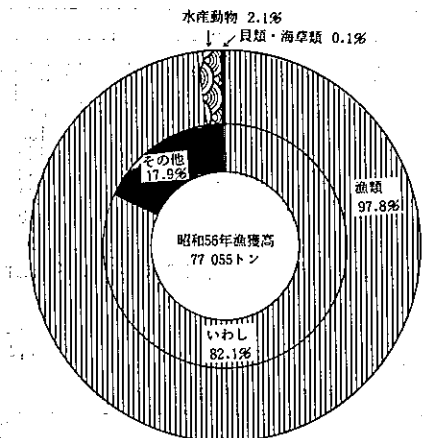
漁業種類別漁労日数の推移



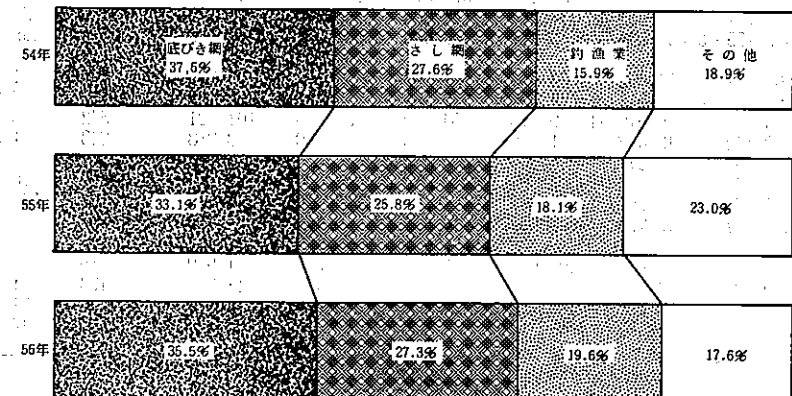
市町別漁獲高(海面)



魚種別漁獲高(海面)



漁船数の推移



第1表 市町別、経営組織別漁業経営体数 (海面)

本表のうち昭和48年は11月1日現在「第5次漁業センサス」、昭和53年は11月1日現在「第6次漁業センサス」によるものである。

Table with columns for City/Town, Year (昭和48年, 昭和53年), and Organization Type (総数, 個人経営, 会社経営, 漁業生産組合, 共同経営).

資料 大阪府企画部統計課調

第2表 漁港及び製氷・冷凍工場数

漁港は各年3月末現在、そのうち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種他とは、その利用範囲の広いもの。製氷、冷凍工場は12月末現在、そのうち工場実数は製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上、各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお、能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year, Fish Port (総数, 第1種, 第2種他), and Ice/Cooling Factory (工場実数, 製氷, 冷蔵, 凍結).

資料 農林水産省統計情報部「第57次農林水産省統計表」

第3表 市町別、魚種

本表は「海面漁業漁獲統計調査」による。

Table with columns for City/Town, Total Catch (総数), and Fish Species (いわし, あじ, ぼら, かれい, まだい, すずき, たちうお).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第4表 市町別漁船数

本表は、各年12月末現在の登録であり、監視船、試験船を除く。

Table with columns for City/Town, Year, Total Number (総数), Power Type (無動力船, 動力船), and Port (漁港数).

資料 大阪府農林部水産室調

別漁獲高 (海面)

Table with columns for Species (魚類, 水産動物, 海藻類) and Catch (総数, ほか).

第5表

市町別、漁業種別漁獲高(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town, Total Catch, Bottom Trawl, Cast Net, Hand Net, Small Mesh Net, Patch Net, Fishing, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第6表

漁業種別漁労日数(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。漁船非使用分については出漁数は含まれていない。小型定置網及び採貝は調査していない。但し、55年の()書きの数値は報告をとりまとめたものである。

Table with columns for Year, Total Days, Bottom Trawl, Cast Net, Hand Net, Small Mesh Net, Patch Net, Fishing, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第7表

内水面漁業漁獲高

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, Mussel, Clam, Scallop, Eel, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第8表

内水面養殖食用魚収獲量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, Trout, Carp, Tilapia, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第9表

主要水産加工物種別生産量

本表は「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns for Year, Dried Fish, Canned Fish, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

第10表

観賞魚販売量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Sales, Goldfish, etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第11表

漁家経済の概況(55年瀬戸内海区)

本表は「漁業経済調査」による。

注) 1) 漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得。 2) 経済余剰=漁家所得-(租税公課負担+家計費)。

Table with columns for Category, Total Income, Fishing Income, etc.

資料 農林水産省統計情報部「第57次農林水産省統計表」

第12表 都道府県別水産概況(海面)

(a)は翌年1月1日現在。(b)の総隻数は「漁船法」による水産庁調査のもので各年12月31日現在の海水動力船である。総トン数は、(a)が使用した動力船で、翌年1月1日現在。(c)は翌年3月31日現在。なお、総数には滋賀県の第1種漁港20を含む。(d)は遊洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯨業、海面養殖業は含まない。(e)の経営体数は種類別に當んだ経営体数を合計したものであり延経営体数である。

都道府県	(a) 漁業経営体数		(b) 漁船数		(c) 漁港数		(d) 漁獲高	(e) 養殖業	
	総数	(内) 個人経営体	総隻数	総トン数	総数	(内) 第1種地元漁業を主とするもの		経営体数	収穫量
昭和51年	224 610	216 398	359 110	2 169 948	2 829	2 130	9 605 283	79 046	849 909
52	222 395	214 172	373 066	2 101 077	2 851	2 152	9 694 699	76 370	861 389
53	217 734	210 123	412 423	2 024 211	2 860	2 162	9 681 262	74 048	917 244
54	219 112	210 241	423 820	2 010 746	2 872	2 174	9 476 793	72 999	879 187
昭和55年	216 433	207 378	401 350	2 034 363	2 872	2 174	9 908 554	71 480	991 843
北海道	26 353	24 194	51 138	197 426	260	198	1 799 311	5 149	49 747
青森県	7 420	7 223	12 733	93 258	83	67	599 349	2 103	17 802
岩手県	8 803	8 629	21 598	37 582	114	90	242 627	9 639	75 442
宮城県	7 526	7 287	13 161	128 641	144	127	566 656	8 375	87 578
秋田県	1 659	1 508	3 509	7 674	19	11	21 045	613	435
山形県	774	749	1 426	5 611	15	12	14 057	56	19
福島県	1 499	1 415	2 352	33 293	14	9	337 834	167	1 168
茨城県	929	898	1 839	25 428	24	16	475 954	2	21
千葉県	6 855	6 678	12 197	30 141	69	45	372 199	2 247	15 695
東京都	1 377	1 320	2 046	360 492	25	19	1 076 134	-	-
神奈川県	2 110	1 958	4 402	46 048	24	17	99 934	1 118	4 003
新潟県	3 536	3 410	7 617	16 418	65	48	123 251	902	2 667
富山県	1 027	865	1 727	13 489	15	9	46 437	46	95
石川県	3 760	3 609	7 554	29 131	69	50	141 924	283	6 324
福井県	2 224	2 119	4 106	13 856	45	32	37 923	267	836
静岡県	4 469	4 083	7 338	89 512	49	33	285 400	642	6 564
愛知県	4 862	4 714	9 156	17 018	33	15	148 733	2 864	44 287
三重県	10 491	10 111	19 649	67 981	71	42	221 846	7 139	59 755
滋賀県	-	-	-	-	20	20	-	-	-
京都府	1 415	1 344	3 155	4 308	38	29	46 519	244	1 030
大阪府	794	754	1 547	4 629	12	8	30 800	115	2 468
兵庫県	5 832	5 241	10 190	36 155	60	43	116 401	1 285	60 442
和歌山県	4 475	4 289	7 718	29 730	99	82	68 784	3 367	7 256
鳥取県	1 475	1 377	3 000	21 632	17	13	209 542	1	283
島根県	4 471	4 123	9 567	27 806	85	56	273 396	663	2 910
岡山県	2 720	2 648	5 041	7 993	27	19	12 957	921	29 557
広島県	5 609	5 527	9 903	23 520	46	25	29 703	1 365	176 455
山口県	9 248	8 989	17 367	78 967	96	53	267 987	1 446	30 778
徳島県	3 290	3 147	6 770	15 297	29	16	64 312	1 296	18 209
香川県	4 082	3 913	8 843	17 822	92	85	66 584	1 602	30 963
愛媛県	9 970	9 783	18 802	43 627	195	167	165 721	2 442	54 674
高知県	5 594	5 318	12 351	70 435	92	79	126 127	778	16 740
福岡県	6 768	6 549	9 814	120 348	65	40	328 751	3 924	32 230
佐賀県	4 763	4 686	7 263	22 805	52	38	55 473	2 791	45 124
長崎県	18 887	18 317	35 627	154 606	277	233	858 464	3 429	34 030
熊本県	10 929	10 799	15 755	24 049	105	78	125 015	3 042	30 487
大分県	5 906	5 823	11 028	24 226	110	96	119 851	1 799	19 189
宮崎県	2 417	2 284	4 632	26 046	23	11	121 835	240	4 349
鹿児島県	7 634	7 284	13 673	53 847	123	81	150 750	1 246	19 453
沖縄県	4 480	4 413	5 756	13 517	71	62	58 967	872	2 780

第 8 章
製造業